

《あおば Go! Go! 手伝い隊》フォーラムの内容

1 青葉台の高齢化について

現在の高齢化率は、22.4%ですが、10年後には青葉台住民の約2分の1は高齢者という推計が報告された。

2 青葉市民センターについて

高齢者対応の「青葉塾」の年間プログラムの紹介。講座の目的は、仲間づくりにつながっていく。

3 民生委員の活動について

100年を超える歴史、地域住民の身近な相談相手や見守り役として福祉を担うボランティア。

4 ボランティアについて

ボランティア活動としての高齢者支援、中高年支援、子どもたちの支援を実践。

熊本地震の際、地域として支援を受ける力（受援力）を高める必要を感じた。

夢追塾で、「ボランティアとは、言われてもしないんだよ」でも「言われなくてもするんだよ」。正にボランティアとはこういうことだなと学んだ。

5 ふれあいネットワークについて

3つの基本事業は、「見守り」「話し合い」「助け合い」。「《あおば Go! Go! 手伝い隊》」が「助け合い」事業の主軸になる。

6 声掛けについて

「声掛け」で様々な青葉台での交流が始まった。

7 認知症について

現在、7人に1人が認知症、4年後には、5人に1人が認知症になる予測。認知症行方不明者捜索模擬訓練を実施予定。

8 高齢化へのキーワード

北川：「皆な知り合い！」、

武方：「今だからできる、恩返し」、

長野：「病院の待合室」、

茅嶋：「縁（つながり）」、

木下：「地参知笑（ちさんちしょう）」、

橋田：「「手伝い隊」員に参加したい78名」